

令和3年1月13日
四国電力送配電株式会社

融通電力の受電について

低気温の継続により電力需要が増加し、発電事業者の火力発電所の高稼働が継続しているため燃料在庫が減少していることから、当社は、四国エリアにおける今後の安定供給を確保するため、電力広域的運営推進機関に電力融通を依頼し、昨日に引き続き、融通電力を受電しております。

今後も厳しい需給状況が続くことが予想されるため、引き続き、必要に応じて電力融通の要請を行うなど、電力の安全・安定供給に全力を尽くしてまいりますので、お客さまにおかれましても、暖房等のご利用はこれまで通り継続していただきながら、照明やその他電気機器のご使用を控えるなど、日常生活に支障のない範囲で節電にご協力くださいますようお願いいたします。

○本日（1／13）電力広域的運営推進機関から指示を受けた受電状況（15時時点）

- ・ 0時から18時 最大電力は70万kW、電力量は760万kWh程度

〔 東北電力ネットワーク株式会社、東京電力パワーグリッド株式会社、
中部電力パワーグリッド株式会社、九州電力送配電株式会社から受電 〕

<参考>昨日（1／12）の受電実績

- ・ 0時から24時 最大電力は46万kW、電力量は454万kWh

〔 北海道電力ネットワーク株式会社、東北電力ネットワーク株式会社、
東京電力パワーグリッド株式会社、中部電力パワーグリッド株式会社、
中国電力ネットワーク株式会社、九州電力送配電株式会社から受電 〕

以 上